

議会報告会報告書

開催日時	令和5年9月30日（土） 14時00分 ～ 15時47分	
開催場所	剣崎小学校 図書室	
報告対象者	剣崎小学校PTA、南下浦小学校PTA	
出席議員	代表者	草間 道治
	司会者	草間 道治
	報告者	石崎 遊太・長島 満理子
	記録者	石橋 むつみ
	その他	出口 眞琴議長 他8人の議員
参加人数	11人	
報告会の概要	<p>開会 三浦市議会議長挨拶 剣崎小学校PTA代表挨拶 南下浦小学校PTA代表挨拶 議員自己紹介 PTA自己紹介 議会運営委員長より趣旨説明</p> <p>議会からの報告</p> <p>（1）共通テーマ 子育て支援策 質疑応答</p> <p>（2）個別テーマ 南下浦小学校、剣崎小学校の統廃合 質疑応答</p> <p>懇談 閉会</p>	

1. 共通テーマ 子育て支援策

	参加者からの発言	議会の回答
報告に対する 質疑応答	○妊産婦タクシー利用券の利用期間は1年では短い。2年ぐらいにしないといけないのでは。	○母子手帳交付時から1年では確かに短い。期間延長を検討するよう担当に伝える。
	○妊産婦タクシー利用券についてだが、三浦市内に産科がないのに、1万円では片道にもならない。	○利用の用途制限はないので、通院に限定せず活用を。金額については担当に意見を伝える。
	○新生児聴覚スクリーニング検査費用助成だが、当たり前の検査として国がやるものとしていったほうが良いのではないか。	○こども家庭庁も出来ている。自治体間格差を無くすべく国全体で取組むよう、令和6年度に向けて予算要望したい。
	○高齢者の比率、出生率の話などがあつたが、三浦には産める環境がない。産婦人科もなくなった。その対策はあるのか。	○確かに、三浦では産科は閉院。市立病院も医師の募集をしているが、現在は横須賀で産んで三浦で育てる状況。まだ時間はかかるが、市立病院の産科充実や横須賀市との連携をしっかりとるよう議会も要望し、働きかけていく。
	○親子相談センターについて、月曜日～金曜日 9時～5時とあるが、メールできない場合、電話はこの時間だけなのか。	○保健師の一ヶ月訪問からの流れで始まったかと思う。子ども課に意見を伝える。
	○子育て応援交付事業など、双子なので、二人を連れて受け取りに出掛けるのはハードルが高い。	○切実な意見と受けとめる。応援の育児支援品は自宅へ配送される。申請は郵送も可能なので、担当に相談を。
	○父親教室は年3回とあるが回数を増やして欲しい。	○要望を伝える。
	○議員でITの勉強会をやっているのか。吸い上げる、また情報発信などIT系の力が弱いのでは。横須賀市の産科は何処・・・などと情報提供し	○今後も、誤った情報発信にならないよう内容も精査して臨む。 ○議会では常任委員会の協議会という形で、行政の情報をその時々確認

	<p>てはどうか。</p> <p>○(議会は)基本的なことをやっているのか? 真剣にやってもらいたい。今からやります、検討します、ばかりではないか。</p> <p>○子育て支援策のファミリー・サポート・センター事業について。提供会員とは子育てを経験した私でもなれるのか。</p> <p>○三浦市のホームページは見たが、ラインとかでも情報発信してほしい</p> <p>○もっと知らせるべきではないか。</p>	<p>している。</p> <p>○「産むところがない」問題でも、やっていない訳ではない。今もやっている、これからもやっていく。</p> <p>○提供会員は有償ボランティアの位置づけで、依頼会員には時間帯によるが、一時間700円の利用料金が必要となる。開始後2年ほどの事業であり、もう少し広報を工夫し、子育て中の方も子育てが終わった方も提供会員として広く協力できるような取組みが必要。</p> <p>○市も、ホームページの見難い部分もあるので、リニューアルに取組中。</p> <p>○ラインだと気軽に出来るのではとも考える。</p> <p>○ホームページで分かるようにしているが、広報三浦市民でも募集のお知らせなどしている。父親のサポートや、広報のやり方などについては、各種SNSを使っの検討を議会として提案する。</p>
--	---	--

2. 個別テーマ 南下浦小学校、剣崎小学校の統廃合

参加者からの発言	議会の回答
<p>○校章、校歌は南小のものを使えば良いと思う。剣小はいわば第二南小。母校に戻れば良い。交通費補助は二分の一になっているが、三分の二位の補助でも良いのでは。市内で平等にと言うかも知れないが。</p> <p>○統廃合準備委員会で、剣小と南小の通学路を把握し、60名全部がバス通学なのか? 中学</p>	<p>○交通費の二分の一補助は、少ないかも知れないがスタートしている。</p> <p>○(バス)利用者の人数は現在調査中とのことである。統廃合校だけを、というのは無理ではないか。</p> <p>○教育委員会、京急などから、安心して通学できる答えが出るように、議会としても取組</p>

生はどうか？ バス一本で乗れるのか？
以前は路線バスとスクールバスとがあったが、対策は考えているのか？ など投げかけたが、答えは返ってこない。

○小学校が無くなれば土地の評価も下がる。せめて交通費補助をと考える。三崎は西海岸線（整備）があるが、金田⇄毘沙門の評価は落ちてきている。保護すべき場所も考え、根本を大事にしつつ、人口流出を止める、過疎対策をして欲しい。

○教育委員会と市側で情報共有されていない。市民からの意見が伝わっていないと二度手間、三度手間だ。

○議員一人ひとりに聞きたい。（今日のテーマを）市民に直に聞いた議員がいるのか？

○剣小体育館を修繕するには費用がかかる。バレーボールの試合などで使っているが・・・。今後どうなるのか。

○剣小が閉校したあと、校庭などを毘沙門の子どもたちとも遊ぶ場所にしてもらいたい。

む。60人（バス利用者が）増えることになると、乗車場所が決定したところで、農協に安全対策として、面積を増やすよう要望もする。

○地域差がある。回遊性の向上を東海岸線についても考えてきている。海業なども関わり、お金が落ちる処、来遊者が目的とする処も増やしていかなければならない。

○議会も、もっと迅速にと考えてはいるが、まずみなさんの意見を聞いて伝え、決定権は教育委員会にあるので、出てきたものに対して、議会も要望をしていく。全てまとまった段階でないとなかなか情報は出てこない。

○議会はここで出された意見を全て議運でまとめ、行政の担当に伝え、議会としても取組んでいく。

○今日は、議会としての報告会であり、議員が個々に意見を言う事は、ここでは出来ない。統一した考えを伝える仕組みとなっている。

○「剣小に体育館があった、という証として残してもらいたい。今まで地域で支えてきたところであり、統廃合だからではなく、松輪のコミュニティの場として、修繕していただきたい」と学区の区長連名で要望が出されている。教育長は「しっかり対応する」と答弁した。なぜもっと早く修繕しなかったのかと言われるだろう。全体の優先順位などもあったが、子どもたちがいる間になおして欲しい、雨漏りしない体育館で閉校式を、とも考えている。

○閉校後の利活用は今後の検討課題。管理者のいない所で、何かあったら心配という危機管理の問題もある。

上記のとおり報告します。

令和5年11月8日

議会運営委員長 様

報告者 石橋 むつみ

議会報告会の様子

○報告会会場の様子と質疑応答の様子



○南下浦地区担当の班員



左から

司会 草間 道治 議員

説明員 石崎 遊太 議員

” 長島満理子 議員

記 録 石橋むつみ 議員